



30. 10. 5
統合幕僚監部

(お知らせ)

平成30年度日米共同統合防災訓練の実施について

自衛隊は、下記のとおり平成30年度日米共同統合防災訓練を実施します。

記

1 目的

南海トラフ地震発生時における在日米軍との共同対処を実動により訓練し、自衛隊、在日米軍、関係省庁及び関係地方公共団体等との連携による震災対処能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

平成30年10月13日（土）及び同月14日（日）

3 実施場所

岐阜県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県及び高知県並びに同周辺海空域

4 訓練統裁官

中部方面総監 陸将 岸川 公彦

5 主要演練事項

- (1) 災害対処に係る在日米軍との共同連携
- (2) 災害対処に係る主要部隊等間の連携
- (3) 災害対処に係る関係地方公共団体等との連携

6 訓練概要等

- (1) 想定
南海トラフ地震
- (2) 訓練概要
ア 部隊進出訓練

- イ 物資輸送訓練
- ウ 孤立地域対策訓練
- エ 傷病者等搬送訓練
- オ その他の訓練(情報収集訓練等)

7 訓練参加部隊等

(1) 自衛隊参加部隊等

統合幕僚監部、陸上自衛隊(陸上総隊、中部方面隊、航空学校)、海上自衛隊(自衛艦隊、横須賀地方隊、呉地方隊、自衛隊横須賀病院、自衛隊呉病院)、航空自衛隊(航空総隊、航空支援集団)

(2) 在日米軍参加部隊

第3海兵遠征軍、在日米陸軍

※ 参加部隊等は状況により変更となる場合がある。

8 その他

関係地方公共団体等の参加を調整中